

各関連機関の長 殿

鹿児島大学学術研究院医歯学域長

井戸 章雄

(公印省略)

大学院医歯学総合研究科先進治療科学専攻顎顔面機能再建学講座

口腔顎顔面外科学分野担当教授候補者の公募について (依頼)

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

本学医歯学域では、大学院医歯学総合研究科先進治療科学専攻の顎顔面機能再建学講座口腔顎顔面外科学分野を担当する教授候補者を公募しておりましたが、この度、より幅広く人材を求めため、公募期間を延長することとなりました。当該分野の教授には、口腔外科学及びその関連領域における先端的研究を推進し、発展的な大学院教育及び学部教育を行うことができる人材を要望します。また、当分野は鹿児島大学病院にて口腔顎顔面外科を担当し、特に口唇裂・口蓋裂、顎変形症などの診断と治療において医科歯科連携による高度な治療を行っております。

今後は、本領域における南九州の歯科医療の拠点として活動するとともに、本学顎顔面疾患制御学分野及び歯科矯正学分野との連携も期待されております。従いまして、今回の公募におきましては、これらの領域を担当し得る資質及び十分な臨床・手術実績、教育業績及び研究実績をもち、さらに発展させる能力を有する意欲的な人材を求めています。また、本学で絶えず遂行されている大学改革に柔軟に対応し、積極的に参画いただける人材を要望します。

つきましては、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、貴学(研究科、学部)又は関係機関に適任者がいらっしゃいましたら、下記の書類を添えてご応募くださいますよう、周知方お願い申し上げます。なお、各種様式は本学ホームページ、JREC-IN Portal(研究者人材データベース)又はUMINからダウンロード可能となっております。

また、本学は年俸制を導入しており、採用後は年俸制が適用されることを申し添えます。

謹白

記

1. 応募条件 下記のすべての条件を満たす者であること
  - (1) 歯科医師免許を有すること
  - (2) 口腔外科学会専門医であること
  - (3) 博士の学位を有すること
2. 提出書類
  - (1) 履歴書(様式1) 1部
  - (2) 業績目録(様式2)紙媒体及び電子ファイル※ 1部
  - (3) 主要論文別刷データ(自薦のもの10編以内)電子ファイル※  
及びそれらの和文要約(様式3)紙媒体及び電子ファイル※ 1セット
  - (4) 臨床実績報告書(様式4-1~4-2)紙媒体及び電子ファイル※ 1部
  - (5) 「研究の概要と今後の方向性」、「歯学教育(学部・大学院)についての考え方・抱負」  
及び「診療についての経験・抱負」 各1部
  - (6) 推薦書(様式自由、A4判用紙使用、推薦者のある場合のみ) 1部
- ※紙媒体の書類を下記応募締切日までに到着するようにご郵送ください。書類受領後に電子ファイルのアップロード用URLをメールでご案内いたします。
3. 応募締切日 令和4年9月12日(月) 17時必着
4. 着任予定日 令和5年4月1日(応募状況等により変更となる可能性があります。)
5. 提出先及び問い合わせ先

(1) 提出先 〒890-8544 鹿児島市桜ヶ丘8丁目35番1号

鹿児島大学学術研究院医歯学域長 井戸 章雄 宛て

※封筒表面に「顎顔面機能再建学講座(口腔顎顔面外科学分野)担当教授候補者応募書類  
在中」と朱書きし、持参又はレターパックや書留郵便等の配達記録が残る方法で送付すること

※個人情報の取扱い：応募者から取得した個人情報については、鹿児島大学の職員を採用する目的だけに利用し、本学以外の第三者には提供又は公表いたしません。提出いただいた書類は、返却いたしませんので、ご了承ください。

※本学は、女性研究者支援をはじめとする男女共同参画に係る取り組みを積極的に推進しており、女性研究者の積極的な採用・登用を行っています。このため、本公募による採用・登用に当たっては、能力等が同等であれば女性を優先いたします。支援内容の詳細（取り組み、保育園等を含む各種支援制度等、相談体制等）については、下記のホームページをご覧ください。

(鹿児島大学男女共同参画推進センター <https://www.kagoshima-u.ac.jp/atsumime/>)

(2) 問い合わせ先 鹿児島大学医歯学総合研究科等総務課人事係  
TEL：099-275-6020（直通） E-mail：isgsjj@kuas.kagoshima-u.ac.jp

## 応募上の注意

### 1 履歴書（様式1）

- (1) 氏名は、自筆で記載してください。
- (2) 学歴欄には、高等学校卒業以降に関する事項を記載してください。
- (3) 学位・免許・資格・称号欄には、学位（登録番号や学位記番号を含む）歯科医師免許等、認定医・専門医・指導医（登録番号を含む）、称号その他に関する事項を記載してください。
- (4) 学会活動欄には、各学会の加入年月日と学会の名称（各種研究班会議等を含む）、役職名等を記載してください。
- (5) 賞罰欄は、賞罰を受けた場合に記載し、無い場合は「なし」と記してください。
- (6) 職歴・研究歴欄には、職歴（所属、職名）と研究歴（所属教室、身分）のほか、海外勤務（職務の内容および目的等）、留学等（外国での身分）を記載してください。
- (7) 年日については、年を西暦で表し、月日まで記載してください。

### 2 業績目録（様式2）

- (1) 「著書」「総説論文」「原著論文」「症例報告・その他」「その他（特許等）の特記事項」「学会発表」「科学研究費等の取得実績」「授業（講義・実習）担当実績」「大学院学位論文指導実績」及び「教育関係業務等担当実績」の区分により、年代順に通し番号を付して記載してください。  
ただし、「著書」「総説論文」「原著論文」「症例報告・その他」については、欧文、和文ごとに区別して記載してください。また、「印刷中」のものについては、受理又は掲載証明書を添付してください。
- (2) 「学会発表」については特に重要と思われるものを、特別講演、シンポジウム、国際学会、国内学会（国内学会の一般演題については、2010年以降の筆頭発表分に限る。）等の区分により記載してください。
- (3) 応募者の氏名に下線を入れてください。
- (4) 応募者が責任著者である業績の場合は通し番号の前に\*を付してください。
- (5) 欧文の「総説論文」「原著論文」「症例報告・その他」については、Clarivate社が提供するImpact Factor（2020年のもの）を記載し、「総説論文」「原著論文」については、被引用回数も記載してください。  
なお、被引用回数は原則としてElsevier社が提供するデータベース「Scopus」での検索によるものとしますが、「Scopus」を契約していない機関に所属している場合は、「集計表」の所定の欄に被引用回数の調査に用いたデータベース/サービス名を記載してください。最後に、業績の件数や被引用回数、Impact Factorの合計を「集計表」に記載してください。
- (6) 主要論文別刷として提出するものについては、通し番号の前に○を付してください。
- (7) 行が枠の下端に達すると、新しい頁が追加されます。
- (8) 記載すべき業績が無い頁は削除せず枠内左上隅に「なし」と記入してください。
- (9) その他、各頁上部に記した注意事項を遵守して記載してください。

### 3 主要論文別刷及びその和文要約（様式3）

- (1) 業績目録に記載されている論文のうち、自薦のもの10編以内を電子ファイル（PDF等）でご提出ください。各論文の和文要約（400字以内）は電子ファイル（Word、PDF等）をご提出ください。
- (2) 各別刷ファイルには、業績目録と照合しやすいように業績目録の番号（例：原著35、症例報告10等）をファイル名の頭に付記してください。

### 4 臨床実績報告書（様式4-1～4-2）

- (1) 様式4-1に、2017年から現在までに担当した手術症例を古い順に記載してください。
- (2) 様式4-2に、様式4-1に記載した症例のうち、特に口唇裂・口蓋裂及び顎変形症の代表的な手術症例について手術記録及びその臨床経過について、30例以内で記載してください。  
記載に際しては、必要に応じて任意の様式を追加していただいて構いません。

### 5 「研究の概要と今後の方向性」、「歯学教育（学部・大学院）についての考え方・抱負」及び「診療についての経験・抱負」

- (1) 各2,000字以内にまとめ、A4判用紙に記載してください。
- (2) 研究の概要は、提出論文別刷との関連を明らかにし、独創性及び共同研究での役割等も考慮して記載してください。

## 6 その他

- (1) 書類は、黒色で鮮明に記載・印字してください。
- (2) 提出書類は原則として返却しません。なお、応募においてご提供いただいた個人情報は、本学の規程に従って適切に管理し、採用選考以外の目的には使用いたしません。
- (3) 選考過程において応募者に本学にお越しいただき、セミナー等をお願いすることがありますので、あらかじめお含み置きください。